

2022 年度

「日系社会次世代育成研修（中学生プログラム）

オンライン移住学習」募集要項

2022 年 7 月



独立行政法人国際協力機構（JICA）

2022 年度「日系社会次世代育成研修（中学生プログラム）  
オンライン移住学習」募集要項

1. 目的

日本人が「なぜ」「いつ」「どのように」中南米に移住し、「どのように」ニッケイ・コミュニティを形成し、「なにを」創出したかについての学びを通して、課題解決能力やコミュニケーション能力を高め、コミュニティへの貢献意識の高い人材を育成します。

例年、研修員を本邦へ招へいし、研修を実施していますが、新型コロナウイルス感染拡大が完全に終息していないため 2022 年度はオンラインで研修を実施します。

2022 年度のオンライン移住学習は 1. 日本人の移住や日系コミュニティの形成について学ぶ移住学習プログラム、2. 日本や日本文化への興味を広げ、日本語学習の意欲を高める日本体験プログラム、3. 参加者が自らのテーマを定め、次世代に継承していくためのプロジェクト学習プログラムを研修の 3 本柱として各コマを設け、必要コマ数を受講した者へ修了証を発行します。

2. 対象国および人数枠

カナダ、メキシコ、ドミニカ共和国、コロンビア、ベネズエラ、ブラジル、ペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチン（10 か国）

対象国毎の定員は設けず、下記研修コマ毎の定員制とし、基本的に応募先着順とします。興味のある 1 コマ単位の参加も可能です。応募者が定員を上回る場合は調整の上、JICA 事務所より連絡します。

3. 実施期間

本募集は 2022 年度実施のオンライン研修の実施となります。

（2023 年度の本邦研修の募集は別途行いますのでご注意ください。）

（1）実施期間（予定）

（日本時間）2022 年 10 月 1 日～2023 年 2 月 11 日（プロジェクト提出締切）

（各国時間）2022 年 9 月 30 日～2023 年 2 月 10 日（プロジェクト提出締切）

各プログラムの実施日程は以下の通り。

（2）応募期間・応募方法

**参加希望者は日本時間 2022 年 8 月 8 日午後 10 時～2022 年 8 月 21 日午後 10 時まで**に専用応募フォームにて必要事項を入力し、申込を行います。

**応募フォームの URL は別途配布するチラシにて連絡します。**

応募フォームへの記載内容を JICA 事務所にて確認の上、参加者へは研修開始日の概ね 1 週間前に本オンライン研修を実施する海外日系人協会より連絡します。

## 1. 移住学習プログラム

学習内容	定員
① 移住の歴史	30
② 人の移動、モノの移動	30
③ ニッケイ・コミュニケーション	30
④ ニッケイ・アイデンティティ	30
計	120名

## 2. 日本文化体験プログラム

体験プログラム内容	定員
① アイスブレイク	30
② 食育・日本料理	30
③ 日本文化とSDGs	30
④ 日本の中高生との交流会	30
計	120名

## 3. プロジェクト学習プログラム

	定員
自由研究	なし

## 4. 実施概要

別紙1を参照してください。

## 5. 応募資格要件

・中学生

(1)に該当し、(2)以下すべての要件を満たすことが必要です。

(1)海外移住者及び概ね日系3世までの海外移住者の子孫(※)であること。

※日本人移住者の血統を引く者を指します。

※事業対象国に定住しており(主たる生活基盤があること)、

日系日本語学校に通学している者、または通学希望の者。プログラム参加時点で、原則、日本の中学生相当(12歳以上、15歳以下)であること。

(2)親権者または保証人の同意が得られること。

※共同親権が法制化されている国においては、全親権者の同意が得られること。

(3)日本人の海外移住の歴史や日本文化について学び、日本や自らのルーツに対する理解を深めたいという強い意欲があること。

(3)オンライン移住学習に参加するに当たり、各参加者は自宅で受講することを想定しています。参加に必要な機器(PCやスマートフォン)、インターネット環境は各自で準備いただきます。また、受講の際はPCまたはスマートフォンのカメラを使用し

ます。

なお、グループディスカッション等お互いの画面共有の関係から、PCからの参加を推奨しますが、難しい場合はスマートフォンからの参加も可とします。（グループディスカッションは講師や他の参加者とのコミュニケーションのため、カメラオンでの参加を基本とします。）

(6)教材の著作権や講師・他の参加者の肖像権について参加前の注意事項を順守すること。

## 6. 応募フォーム入力内容（応募フォームのURLは別途連絡します。）

### (1) 応募フォーム記載内容

- ① 氏名
  - ② 生年月日
  - ③ 所属日本語学校名・学年（所属の無い場合は通学希望と記載）
  - ④ 日本語学習歴
  - ⑤ 保護者氏名
  - ⑥ 参加同意の本人確認（チェック欄）
  - ⑦ 参加同意の保護者確認（チェック欄）
  - ⑧ 参加希望プログラム（選択欄）
  - ⑨ 本人連絡先メールアドレス
  - ⑩ 保護者連絡先メールアドレス
  - ⑪ 連絡先電話番号
  - ⑫ 作文1「今回プログラムに応募した理由（日本語）」\*
  - ⑬ 作文2「プログラムで学んだことを今後どのように生かしたいか（日本語）」\*
  - ⑭ 修了書授与要件に満たないコマ数申込者への参加証発行希望の有無
- \* 作文は応募者の日本語能力を図るものではなく、研修受講の意欲と現在学んでいる（今後学ぶ）日本語を使用して作文することに挑戦していただくことを目的とするものです。

**・本オンライン学習に参加することによって、来年度以降の来日研修への参加資格を失うものではありません。**

**来日研修の募集は、来年度以降に別途行います。来日研修の参加希望者は改めて来年実施する研修へご応募ください。**

## 7. 募集期間

JICA 在外事務所への応募書類提出締切日は各在外事務所により決定されるため、各在外事務所の指示に従ってください。メールでの応募も可能とします。

## 8. 参加の資格取消

参加者が次の事項に該当する場合、JICAはその資格を取り消すことがあります。

- (1) JICA の指示および決定に従わなかったとき
- (2) 本人の故意、重大な過失または怠慢等により、プログラムの参加を継続することが困難と認められるとき
- (3) 本人の都合により参加を中断したとき
- (4) 応募フォームの記載事項に虚偽が発見されたとき
- (5) その他 JICA がやむを得ないと認める事由があるとき

## 9. その他の留意事項

- (1) 応募者は、事業対象国の国籍を有すること（あるいは日本の国籍を有すること）が望ましいです。
- (2) 参加者は肖像権及び個人情報使用承諾書を JICA 事務所へ提出してください。
- (3) 本オンライン移住学習と通常実施している来日研修では、参加・資格要件が一部異なることから、本オンライン移住学習への参加が来年度の来日研修への参加を保証するものではなく、2023 年度の来日研修の選考は別途行いますので、参加希望者は改めて来年度の研修にご応募ください。
- (4) 参加者が 8 の参加の資格取り消しの事項に該当する場合、JICA はその資格を取り消すことがありますので、事前に十分理解して、参加申し込みを行ってください。
- (5) 本プログラムの一部は 2020 年、2021 年度に実施したオンライン移住学習と同じ内容となります。

## 10 研修修了証書授与の基準

- (1) 必須科目（「移住の歴史」、及び「自由研究」）と必須科目以外の移住学習プログラム 3 コマから 1 コマ、日本語体験プログラムから 2 コマ以上の計 5 コマ以上を履修した者
- (2) プロジェクト学習は期日までの提出が必要です。

1 移住学習	移住の歴史	受講必須 いずれか 1 コマ以上選択
	人の移動、モノの移動	
	ニッケイ・コミュニティ	
	ニッケイ・アイデンティティ	
2 日本体験	アイスブレイク	いずれか 2 コマ以上選択
	食育・日本料理	
	日本文化と SDGs	
	日本の中高生との交流	
3 プロジェクト 学習	自由研究（移住または日本文化に関するテーマを自由に選択）	必須
	例 1：次世代に伝えたい日本、日系文化	

	例 2 : 移住史の記録、インタビュー	
	例 3 : 日本、日系文化のイベント企画	
	例 4 : 日系社会を世界に紹介	

1 コマ単位の参加で事前に希望した受講者へは参加証を発行します。

以上

別紙 1 : 「日系社会次世代育成研修（中学生）オンライン移住学習」実施概要

別紙 2 : 「肖像権及び個人情報使用承諾書」